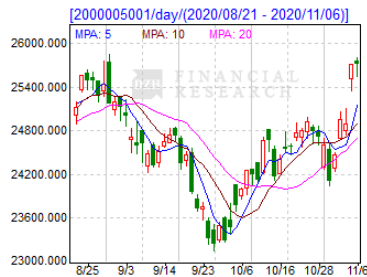




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	28,323.40	-66.78	-0.24	6.87	-0.75	28,538.44
NASDAQ	11,895.23	4.30	0.04	9.01	32.57	8,972.60
日経225	24,325.23	219.95	0.91	5.87	2.83	23,656.62
上海総合	3,312.16	-7.97	-0.24	2.72	8.59	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,885.72	0.61	0.01	4.05	19.26	4,096.58
ハンセン	25,712.97	17.05	0.07	6.66	-8.79	28,189.75
中国企業	10,497.80	18.96	0.18	7.56	-6.00	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は6.7%高と大幅反発、上海総合指数は2.7%高

香港市場ではハンセン指数が6.7%高と大幅に反発。総じて買い優勢の展開が続いた。週明けは中国の経済指標の改善や欧米株高を好感して買い戻しが先行。アリババ集団傘下のアント・グループの上場延期を嫌気して4日は下げたが、米大統領選挙の開票が進むにつれて不透明感が後退。ハンセン指数は5日に節目の25000ポイント台を回復し、約3カ月半ぶり高値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で2.7%高と3週ぶりに反発。米大統領選を巡る不透明感の後退で5日まで4日続伸し、3300ポイント台を回復した。

今週の展望:香港市場は買い優勢の展開か、米大統領選を巡る不透明感が後退

香港市場は買い優勢の展開か。米大統領選でバイデン氏の勝利がほぼ確実となったことを受け、不透明感の後退から買い安心感が広がりそうだ。トランプ大統領が法廷闘争に持ち込む構えを見せていることは懸念材料だが、トランプ政権下で悪化した米中関係の改善期待が高まる公算が大きい。11日の「独身の日」ネットセールにも注目が集まる。本土市場も米大統領選でのバイデン氏勝利を受けて買い優勢の展開が予想される。週末に発表された貿易統計で輸出が市場予想を上回る強い結果だったことも支援材料となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	20.90	31.28
2 九龍倉置業地産 (01997)	34.25	15.13
3 舜宇光学科技 (02382)	147.00	14.66
4 碧桂園 (02007)	10.90	14.26
5 小米集団 (01810)	25.10	14.09
6 華潤置地 (01109)	35.30	11.89
7 中国蒙牛乳業 (02319)	40.25	10.43
8 長江和記実業 (00001)	51.50	10.28
9 AIAグループ (01299)	80.50	10.20
10 恒隆地産 (00101)	20.70	9.99

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 アリババ集団 (09988)	282.00	-3.82
2 石業集団 (01093)	8.26	1.10
3 恒安国際集団 (01044)	54.75	1.86
4 電能実業 (00006)	40.60	1.88
5 中電控股 (00002)	72.95	2.31
6 新世界発展 (00017)	37.85	2.57
7 中国平安保険 (02318)	81.70	2.70
8 香港証券取引所 (00388)	381.00	2.92
9 香港鉄路 (00066)	39.50	3.00
10 ホンコン・ファイナガス (00003)	11.48	3.05

▼今週の主なイベント

- 11月10日(火) 【中国】CPI, PPI(10月)
- 11月11日(水) 【中国】「独身の日」ネットセール
- 11月13日(金) 【香港】ハンセン指数銘柄入れ替え発表

▼今週の期待材料

- ◆米大統領選で民主党のバイデン氏の勝利がほぼ確実に、トランプ政権下で悪化した米中関係の改善に期待
- ◆10月の中国の貿易統計で米ドル建て輸出が前年同月比11.4%増加、19年3月以来の高い伸びに
- ◆米雇用統計で非農業部門の就業者が市場予想を上回る63万8000人増、失業率も6.9%と前月から改善

▼今週の懸念材料

- ◆アント・グループによる過去最大のIPOが当局の指示で延期に、フィンテック企業への規制が強化される公算
- ◆トランプ米大統領が大統領選挙での不正を理由に法廷闘争に持ち込む構え、政権移行に支障が出る可能性も
- ◆欧米で新型コロナウイルスの感染拡大続く、米国では1日の新規感染者が過去最多の12万人超に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車 (00175) : 10月の新車販売台数が8%増加、1-10月は7%減
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 11日に7-9月期決算を発表、市場予想は47%増益
- ☆ テンセント (00700) : 12日に7-9月期決算を発表、市場予想は55%増益
- ☆ 龍源電力 (00916) : 10月の発電量が11%増加、主力の風力発電は14%増
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : 10月の新車販売台数が22%増加、1-10月は4%減
- ☆ 美团 (03690) : 13日にハンセン指数の入れ替え発表、指数採用に期待高まる公算
- ☆ JDドットコム (09618) : 13日に7-9月期決算を発表、市場予想は純利益6.6倍
- ★ SMIC (00981) : 11日に7-9月期決算を発表、市場予想は37%減益
- ★ 瑞声科技 (02018) : 13日に7-9月期決算を発表、市場予想は10%減益
- ★ 中国恒大集団 (03333) : 深セン経済特区不動産の再編計画を中止

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。